That's Mine, It's Mine

平成30年6月1日号（No.48）

GEO協議会だより

編集・発行 ： Mine秋吉台ジオパーク推進協議会事務局

6月のジオカフェ@Karstar

隠岐ユネスコ世界ジオパークからゲストを招き、隠岐の魅力やジオパークについての本音を語っていただきます。是非この機会に「世界」について語り合いましょう。

日　時：６月２２日（金）１８：３０～２０：３０
場　所：カルスター（美祢市秋芳町秋吉1237-862）
ゲスト：野辺一寛 氏（隠岐ユネスコ世界ジオパーク事務局長）
参加費：無料（コーヒーを有料で別途販売）
申　込：事務局（0837-63-0055）まで
締　切：６月２１日（木）

地域を巡るジオカフェも開催しています★

ジオカフェ@厚保
７月は別府堅田地区です！
次はあなたの地域かも！？

Mine秋吉台ジオパーク推進協議会事務局
〒754-0511　山口県美祢市秋芳町秋吉1237-862　カルスター(Mine秋吉台ジオパークセンター)
TEL : 0837-63-0055　FAX : 0837-63-0089　E-mail : mine-geo@city.mine.lg.jp

認定ジオガイドが行く！台湾の野柳（やりゅう）地質公園！

４月１９日～２３日に台湾野柳地質公園のイベントに参加してきました。知らない土地での石灰岩のハンコ作りなんて、、、不安でいっぱいでしたが、台湾の方はとてもあたたかくフレンドリーで本当に助けられました。

イベントでは、テント内にて秋芳洞、秋吉台のパンフレット配布と石灰岩が酸に溶ける性質を利用したハンコ作りを、訪れたお客様に体験していただきました。

←ごらんください！
台湾の方々の力作を！
皆さん大満足でした。
（言葉は分からなくとも、心は通じるものですね！）

台湾野柳地質公園は台湾最北端、野柳岬の付け根にある、風化や海の侵食によってできた奇岩が並ぶところです。

左）クィーンズヘッド in 野柳
右）クィーンズヘッドちゃん in Karstar

Mine秋吉台認定ジオガイドによる
「ジオコラム★」好評連載中！

海からの贈りものが一杯！

認定ジオガイド　楢崎　知行

庭を掘り返していたら、赤や緑の20 cmほどの石がいくつか出てきた。花壇の縁石に使っていたら、訪れた専門家がチャートという石だと教えてくれた。チャートは深い海の底に、おもに放散虫の死骸がたまってでき、微量の成分によって鮮やかな色の石にもなる。石灰岩と一緒に海からやってきて陸に乗っかった（付加された）もので、同じく割れたりひっくり返ったりして、我が家あたりにかけらがあっても不思議ではないらしい。美祢の中心市街から秋芳町岩永への道の右側の小山で掘っているのがこのチャートで、セメントの材料や研磨剤として利用されている。

海からの贈りものは、ほかにもある。ジオ的に重要なのは玄武岩。これは石灰岩ができたサンゴ礁を乗せていた火山の溶岩だ。これがなければ秋吉台はなかった。美東町の宮の馬場にある玄武岩の壁は、3億年余り前の海底火山起源であることも分かっているとか。

美東町宮の馬場にある玄武岩の壁。
写真左の黒っぽい崖が、全て玄武岩でできている。
手前の道路は県道28号線。

大陸の近くの海では陸からの砂泥交じりの水が流れ込み、底にたまる。それも砂岩や泥岩になって、ふたたび陸地に戻ってくる。美祢の中心市街から厚保への道の左側で掘っている石がその一種で、砕いてコンクリートの原料にしているという。

日本列島のほとんどは、火山岩と付加されたもの（付加体）らしく美祢もその縮図げな。

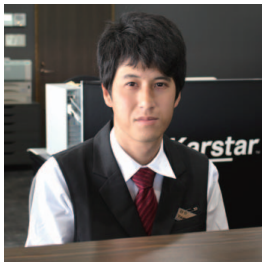
第３回　ドリーネ畑で牛蒡を作る！

認定ジオガイド　吉松　三男

４月に入り、仲間と共にゴボウの種まきを行いました。
３月末に種をまいた大根の若葉が芽吹いており、立派に育ってくれよと思いを込めます。また、ジャガイモも芽が生き生きと成長しています。

ゴボウの種まきは大変な作業のため、今回は9人を動員して取り組みました。スコップ1本分の深さに溝堀りし、埋め戻し、やっと種まきです。苦しい作業も、ワラビ狩りを息抜きにして、無事、作業完了です。

4月8日　種まき前の溝堀り



めざせ！ジオガイド

4月より「Karstar」のカウンター＆カフェで働きながらジオガイドを志す、**アパラチアン山田**こと山田富郎と申します。

私とジオとの出会いは…一言では語れない…ということで、次号より連載コラムをはじめます。「アパラチアン」たる由縁、「3,500 kmを半年間かけて踏破した海外ロングトレイル」、私のライフワークである「歩くこと-ハイク-」の魅力などなどです。どうぞよろしくお願いいたします。